

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—377—

2019.1.9

◎「モダン美人誕生」展を見て

山崎真紀子さんより

ポーラ美術館の展覧会「モダン美人誕生」をいただいた招待券で見て参りましたので、感想をお送りします。お分けくださいましてどうもありがとうございました。

明治以降の美人のイメージがどのように出来上がったのか、絵画やポスター、ジュエリー、染織品、化粧道具などさまざまな資料を用いて表されていました。ダイヤの指輪や首飾りが描かれた絵画も出ています。

岡田三郎助が描いた小袖の実物が油絵と一緒に見られるのも興味深かったです。

ジュエリーは天賞堂さんや丸嘉さんのものなどハンドリングゼミで拝見したものもあり懐かしく拝見しました。

ただ、やはりケース越しで遠くなってしまうので、ハンドリングゼミで手に取らせていただけたことのありがたさを改めて実感しました。

浮世絵やポスターなどの紙作品や小袖などの染織品は展示替えがありますので、見たいものがある場合は調べてから行ったほうがよさそうです。

ジュエリーは展示替えはないのでご心配なく。

美術館はちょっと遠いですが、おすすめです。

冬の箱根で温泉に入ってくるのもいいですよ。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>